

28座目となった 雪の四阿山

山行日：2019年3月2日（土）

コース：あずまや温泉ホテル6：40ー8 合目8：50ー四阿山・根子岳分岐 9：30
ー四阿山 9：51／10：24ー四阿山・根子岳分岐 10：35／10：50ーあ
ずまや温泉ホテル 12：26

雪山装備（ワカン、ピッケル、12本爪アイゼン）を購入したばかりで、2月3日の湯の丸山から2度目の雪山登山となる さんに声をかけて、志田さんリーダーの四阿山山行に参加した。自分にとってはこれが28座目の日本百名山となるが、四阿山の雪はすでにしまっており、ワカンの出番こそなかったものの、アイゼン、ピッケルと、雪山装備を十分に愉しむことができた山行となった。

3月1日金曜日の午後4時に車で北小金を出発し、夜7時前に「道の駅雷電くるみの里」に到着。ここには水道や暖房つきで24時間利用できる休憩所（室）があり、近くのコンビニで購入した弁当、酒、つまみで空腹を満たしたのち、その一角に寝袋をひろげ快適に就寝zzz。

（↓寝床となった休憩所内でもピッケルのレクチャーを受ける川名さん）



翌朝は5時30分に道の駅を出発し、6時10分にあずま屋温泉ホテル下の登山者用無料駐車場に到着。標高1450mの駐車場で日の出を迎え、標高差約900mの四阿山山頂（2354m）を目指す。

朝方は少し風もあり、雲も多かったが、登っていくにつれて徐々に青空へと変わっていった。

歩きはじめは樹林帯の中を進むが、やがて牧場にぶつかり視界が開けると正面に根子岳と四阿山の稜線が飛び込んでくる。牧場を突っ切り、気持ちのいい尾根道で標高を稼ぐと、徐々に展望も良くなり、雲一つない青空の下、穂高岳や槍ヶ岳、白馬、唐松、五竜、不帰、鹿島槍などの景色を楽しみながら約3時間で山頂に到着。

山頂からは、目の前の浅間山をはじめ北、中央、南アルプス、ハヶ岳、富士山と、遮るものが何もない360度の展望が広がっていた。リーダーから山の名前を一つ一つ教えていただき、本当に楽しめた山行でした。

山頂で30分程景色を楽しんだ後、下山開始。二人とも下山の足取りはとも早く、途中で軽い昼休憩をとったものの2時間かからずに下山してしまった。(登山口の看板には登り3.5H、下り3Hとあったはず・・・)。

下山後は再び昨夜お世話になった「道の駅雷電くるみの里」に立ち寄り、その食堂で帰宅前の腹ごしらえ、ここの食事も大変美味しくお勧めです(行かれた際には、是非、立ち寄ってもらえたらと思います)。

最後になりますが、リーダー、この度は大変お世話になりました。また長時間にわたっての車の運転、ありがとうございました。

さん、この山行に参加するために、冬山用品一式を買い揃えていただいたこと、本当に感謝しています。

でも、最初からこんな山行を体験してしまうと、病みつきになってやめられなくなってしまいますね。またご一緒ください。お疲れ様でした。



(とても充実した山行でしたが、中でも一番ご満悦なのは・・・さん↓)

